

2-1-6. Arcserve Replication / High Availability

Arcserve Replication / High Availability は、Windows サーバ上のユーザデータを遠隔地や待機系のサーバに自動的に複製することができる非同期レプリケーションソフトウェアです。

詳細につきましては、 https://jpn.nec.com/backup/arcserve_rep/ をご確認ください。

製品概要

Arcserve Replication / High Availability には、以下の製品があります。

● Arcserve Replication

稼動中のマスター（業務）サーバのデータを自動的に別のサーバに複製することができます。複製先のサーバに同じデータが存在するので、障害が発生した際、複製先（レプリカ）サーバにアクセスすることで、業務継続が図れます^{※1}。

Arcserve Replication は、3 種類のレプリケーション方式に対応しています。

- ・ 「オンラインモード」 ほぼリアルタイム^{※2}に変更されたデータを複製します。
- ・ 「定期的モード」 決められた間隔で変更されたデータを複製します。
- ・ 「スケジューリングモード」 指定された時刻に、差分同期を行います。

※ 1 レプリカサーバに転送が完了しているデータについて利用することができます。

※ 2 非同期レプリケーションなので、マスターでの更新がレプリカサーバにリアルタイムに反映されているとは限りません。データ更新量、サーバ/ネットワーク性能によって、レプリカサーバへの反映に時間がかかります。

● Arcserve High Availability

Arcserve Replication の機能に加えて、マスターの障害時にレプリカサーバに自動的に切り替える「スイッチオーバー」機能を搭載しています。

スイッチオーバー後は、レプリカサーバはマスターに変わって業務を継続します。

● Arcserve Replication/High Availability for Standard for File Server

for File Server 製品は、Standard OS の“ファイルサーバ”用途に限定されて使用可能なファイルサーバ専用版製品です。ファイルサーバ用途以外での使用の可能性が考えられる場合は、標準版をご選択ください。アシュアード・リカバリ機能も使用できません。

また、他のバックアップソフトウェアと組み合わせることで、マスターのデータを複製したレプリカサーバからバックアップできます。マスターから直接バックアップを行わないので、業務に影響を与えないテープバックアップを実現できます。これにより、ファイル数/サイズの増加により長時間になったテープバックアップ運用を改善できます。さらに、Arcserve Backup と組み合わせる場合は Arcserve Replication の中でバックアップ連携シナリオとして定義でき、連携のためのスクリプトを別途作成することなくレプリカサーバのバックアップを行うことができます。

製品体系

Arcserve Replication 製品は、導入する Windows OS の種類、物理/仮想環境の違い、アシュアード・リカバリ（復旧テスト）/スイッチオーバーなどの機能の有無によって導入製品を選択します。
上位ライセンス製品は下位環境に導入可能です。以下のマトリクスは、OS のエディション/プラットフォームの違いによる導入可能製品を表しています。
対応 OS の種類、SP 適用レベルなど、動作環境の詳細につきましては、
https://jpn.nec.com/backup/arcserve_rep/env.html をご参照ください。

プラットフォーム	Arcserve Replication/HA		
	Standard	Enterprise	Virtual Machine
Windows Server 2016 環境			
Windows Server 2016 Standard	○	○	
Windows Server 2016 Datacenter		○	
Windows Storage Server 2016 Standard	○	○	
Windows Server 2012 環境			
Windows Server 2012 Foundation	○	○	
Windows Server 2012 Standard	○	○	
Windows Server 2012 Datacenter		○	
Windows Storage Server 2012 Standard	○	○	
Windows Server 2008 環境			
Windows Server 2008 Foundation	○	○	
Windows Server 2008 Standard	○	○	
Windows Server 2008 Enterprise		○	
Windows Storage Server 2008 Standard Edition	○	○	
Windows Storage Server 2008 Enterprise Edition		○	
仮想環境			
Microsoft Hyper-V	○	○	○※1
VMware ESX	○	○	○※1
Citrix Xen Server	○	○	○※1

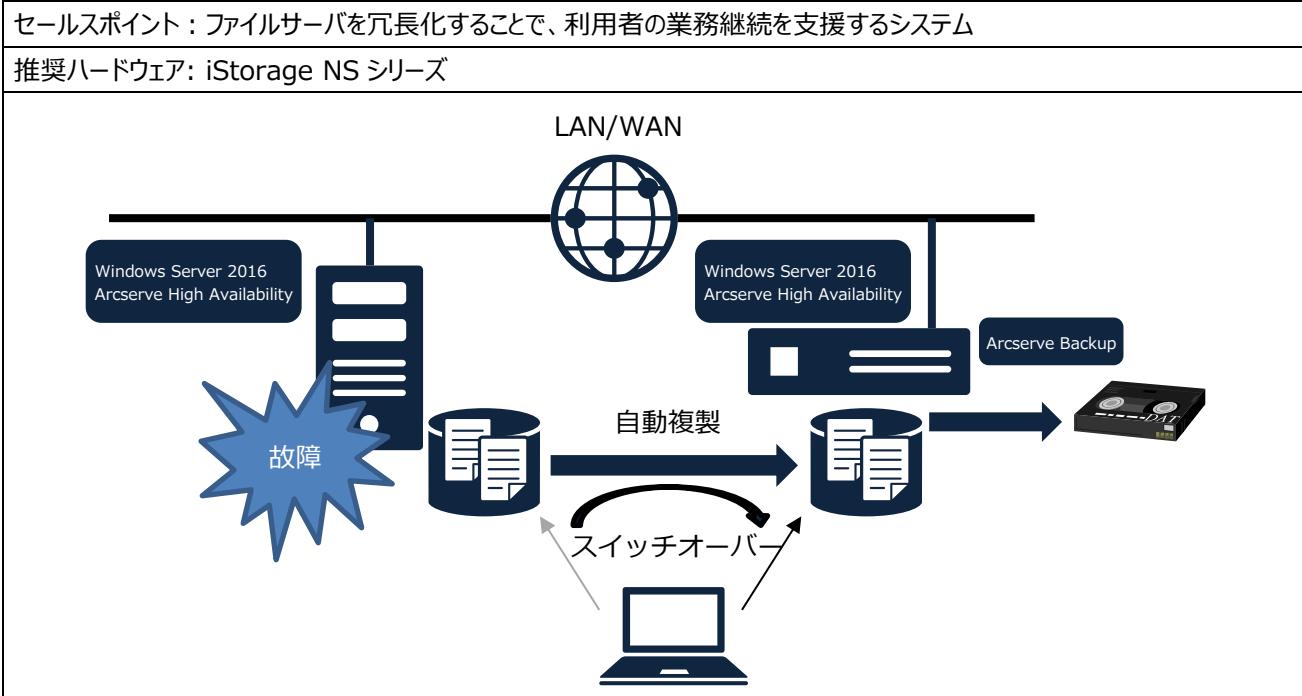
※1 Virtual Machine ライセンスは仮想化したゲスト OS 上に Arcserve Replication のエンジンをインストールする際に適用できるライセンスです。導入する Windows のゲスト OS のエディションは問いません。別途 Arcserve Replication の Standard OS/Enterprise OS 向けのライセンスは必要ありません。

以下のマトリクスでは、製品ごとの機能の有無を表しています。

製品名	アシュアード・リカバリ	スイッチオーバー	アプロケーション環境の保護
Arcserve Replication r16.5 for Windows Standard for File Server – Japanese	×	×	×
Arcserve Replication r16.5 for Windows Standard with Assured Recovery – Japanese	○	×	○
Arcserve Replication r16.5 for Windows Enterprise with Assured Recovery – Japanese	○	×	○
Arcserve Replication r16.5 for Windows Virtual Machine with Assured Recovery – Japanese	○	×	○
Arcserve Replication r16.5 for Windows Virtual Machine with Assured Recovery 5 Pack – Japanese	○	×	○
Arcserve Replication r16.5 for Windows VM Protection per Host License – Japanese	○	×	○
Arcserve High Availability r16.5 for Windows Standard for File Server – Japanese	×	○	×
Arcserve High Availability r16.5 for Windows Standard with Assured Recovery – Japanese	○	○	○
Arcserve High Availability r16.5 for Windows Enterprise with Assured Recovery - Japanese	○	○	○
Arcserve High Availability r16.5 for Windows Virtual Machine with Assured Recovery - Japanese	○	○	○
Arcserve High Availability r16.5 for Windows Virtual Machine with Assured Recovery 5 Pack - Japanese	○	○	○
Arcserve High Availability r16.5 for Windows VM Protection per Host License - Japanese	○	○	○

構成例

システム名：	ファイルサーバ二重化システム	サーバ：2台
--------	----------------	--------



型番	品名	数量	希望小売価格(円)	合計(円)	月額標準料金単価(円)	月額標準料金合計(円)
UL1800-L16	Arcserve High Availability r16.5 for Windows Standard for File Server - Japanese	2	190,000	380,000	2,900	5,800
UL1004-N10-I	Arcserve Backup r17.5 for Windows - Japanese	1	150,000	150,000	1,800	1,800
UL1004-N11	Arcserve Backup r17.5 Media Kit	1	5,000	5,000	0	0
合計価格			535,000		7,600	

見積り時の注意事項

- 上記構成例にある Arcserve High Availability r16.5 for Windows Standard for File Server は、Standard OS を搭載したファイルサーバ用途に限定されて使用可能なファイルサーバ専用版製品です。ファイルサーバ用途以外での使用の可能性が考えられる場合は、標準版をご選択ください。
- データ更新量、ハードウェア/ネットワーク性能などの条件により、複製先サーバへの転送が遅延します。スイッチオーバー後に、すべての更新が反映されているとは限りません。RPO（目標復旧地点）を考えた設計が必要です。
- テープバックアップなしでも運用可能ですが、長期保管、可搬性などのため、テープバックアップの併用を推奨します。テープバックアップを行うためには、Arcserve Backup 等のバックアップソフトウェアが必要です。また、テープから複製元サーバへ直接リストアを行うためには、あらかじめ複製元サーバにクライアントエージェント（Arcserve Backup の場合、Arcserve Backup Client Agent for Windows）をインストールしておく必要があります。